

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【公開番号】特開2000-7401(P2000-7401A)

【公開日】平成12年1月11日(2000.1.11)

【出願番号】特願平10-191012

【国際特許分類第7版】

C 0 4 B 24/12

// C 0 4 B 103:61

【F I】

C 0 4 B 24/12 Z

C 0 4 B 103:61

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

アルキルジアミン、および/またはアルキルアミンが無機酸または有機酸との反応生成物であることを特徴とする、請求項1に記載のセメント組成物用防錆剤。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

さらに亜硝酸塩、クロム酸塩、リン酸塩、ベンゾトリアゾール、アルカノールアミン類から選ばれた1種または2種以上を含有することを特徴とする、請求項1～3のいずれかに記載のセメント組成物用防錆剤。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】

アルキルジアミン、および/またはアルキルアミンが無機酸または有機酸との反応生成物であることを特徴とする、請求項5に記載のセメント組成物。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項8】

さらに亜硝酸塩、クロム酸塩、リン酸塩、ベンゾトリアゾール、アルカノールアミン類から選ばれた1種または2種以上を含有することを特徴とする、請求項5～7のいずれかに記載のセメント組成物。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明のセメント組成物用防錆剤は、さらに公知の防錆剤である亜硝酸塩、クロム酸塩、リン酸塩、ベンゾトリアゾール、アルカノールアミン類を含有することができる。アルカノールアミン類としては、N,N-ジメチル-エタノールアミン、N-メチル-エタノールアミン、モノ-、ジ-、トリエタノールアミンなどが挙げられる。